

令和2年度  
第2回特別公開展

# 重要文化財は語る

# 城下町から

昭和50・57年の一乗谷赤淵地区の発掘調査では、城下を貫く幹線道路沿いに多くの町屋跡が発見され、様々な職人たちの住まいであることがわかりました。また、いくつもの寺院が建立された様子が明らかになり、ひろく仏教的行事が行われていたことがわかりました。本展示では、重要文化財をはじめとする貴重な資料をもとに、戦国時代、最も繁栄した都市の一つといわれる一乗谷における、武士や僧侶そして町の経済を支えた職人たちや寺院の生活を紹介します。

◆会期  
令和2年

7月11日(土)▶

11月10日(火)

◆開館時間  
午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

◆観覧料  
一般100円  
高校生以下、70歳以上、障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料  
\*復原町並とのお得な共通観覧券(250円)もあります

◆休館日  
令和2年7月29日(水)、9月16日(水)、10月21日(水)



ちゃいれ  
茶入



ちゃせん  
茶筌



ちゃしゃく  
茶杓



えちせんやきつぼ  
越前焼 壺



かつゆうしじこ  
褐釉四耳壺



ゆきげた  
雪下駄



福井県立

一乗谷朝倉氏遺跡資料館

Ichijodani Asakura Family Site Museum